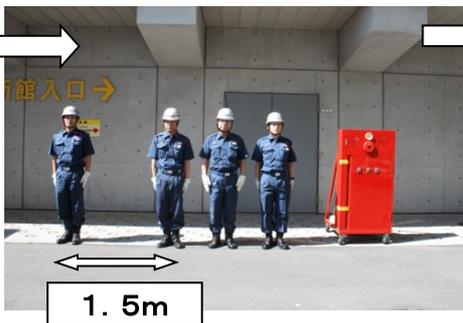


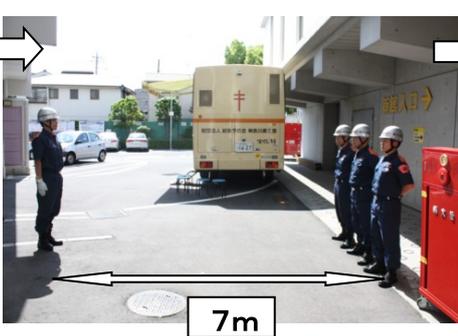
屋内消火栓操法実施要領

〈 指 揮 者 〉

「待機線へ、集まれ」



整列休めとは



「〇〇自衛消防隊、ただいまから屋内消火栓操法を開始します。」

「番号」



隊員との距離は5mとなる



後ろ向きをする



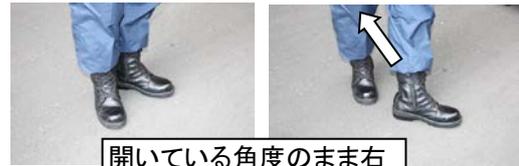
受礼者まで駆け足

受礼者

5m

※先に敬礼し、受礼者が手を下げたら、手を下ろす

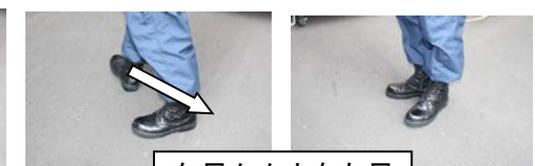
後ろ向きの要領



開いている角度のまま右足先が左足かかとより5センチ離れるよう後方に引く



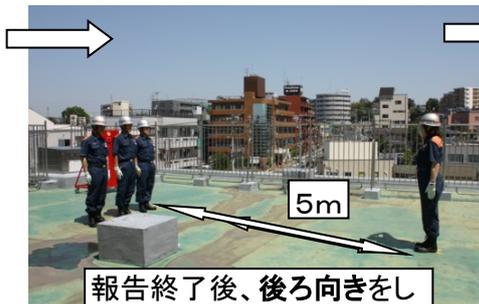
両かかとに体重をかけ180度右に回転する



右足かかとを左足かかたとひきつける

「想定を示す。火点前方標的、屋内消火栓操法。」

「操作一始め」



報告終了後、後ろ向きをし元の指揮位置に戻る



★審査員の指示「操法開始」があったら



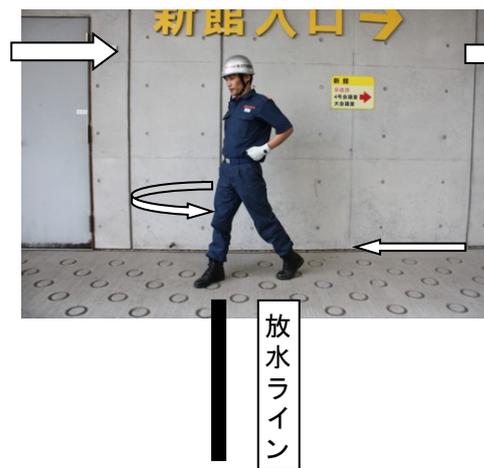
隊員が深い左向けをしたのを確認後、浅い右向け(45度の)をし



足を引きつける



足を引きつけ、操作状況を監視する



「止まれ」



「放水止め」



「おさめ」
※大きな声で！！



手を下ろし、深い右向けをして火点の方向を向く



2番員の「伝達終わり」の合図で今度は後ろ向き(回れ右)をし(※足は引きつける)頭上で両手を交差させる



一度手を下ろしたのち1番員の左後方に移動し右に向きをかえ停止する



一度手を下ろす



左手を上に向け、受け取りの体勢となる



筒先中央部を受け取る



元金具(太い方)を前方に向け、左脇に抱え込む



左に向きをかえる



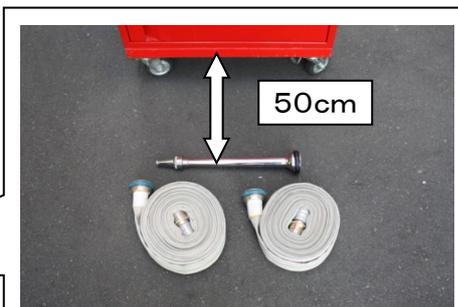
消火栓箱の手前に移行する



消火栓箱正面にいたり、正対し一度手を下ろした後



元金具を右にして消火栓箱から50cmの位置に置く



50cm



左に向きをかえ



最初の指揮位置(消火栓箱から7mの位置(集合時の位置)に向かう



左に向きをかえながら回り込み停止、操作状況を監視する

「点検報告」



1番員がホースを巻き終え、搬送したの確認後、左向けをし、操作状況を監視する



隊員の自動整頓が終わったら



「〇〇自衛消防隊、屋内消火栓操法を終了しました。」

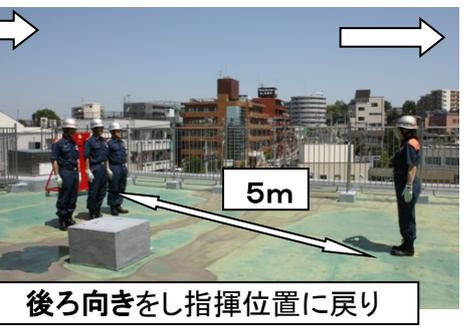


後ろ向きをする(※足は引きつける)



受礼者

※先に敬礼し、受礼者が手を下げたら、手を下ろす



後ろ向きをし指揮位置に戻り

「わかれ」



敬礼



胸をはります
Point※隊員より後に上げ、先に下ろす。

「右向けー右」



「駆け足(あーし)、進め」



隊員が向きをかえたら



指揮者も左に向きをかえ(※足は引きつける)駆け足で退場する

指揮者は「呼称」「命令」が多い番員です

もう一度確認しましょう！

「待機線へ集まれ」

← 係員の「行動開始」の合図で指揮位置に移行し

「集まれ」

(指揮位置で)

「番号」

「〇〇自衛消防隊、
ただいまから屋内消火栓操法を開始します。」

「想定を示す。火点前方標的、屋内消火栓操法。」

← (係員の「操法開始」の合図で)

「操作一始め」

「止まれ」

(放水ライン3m手前の1番員に向かって)

「放水止め」

(深い左向けをし)※足は引きつけ

「おさめ」

(後向きをし)※足は引きつけ

「点検報告」

「よし」「よし」「よし」

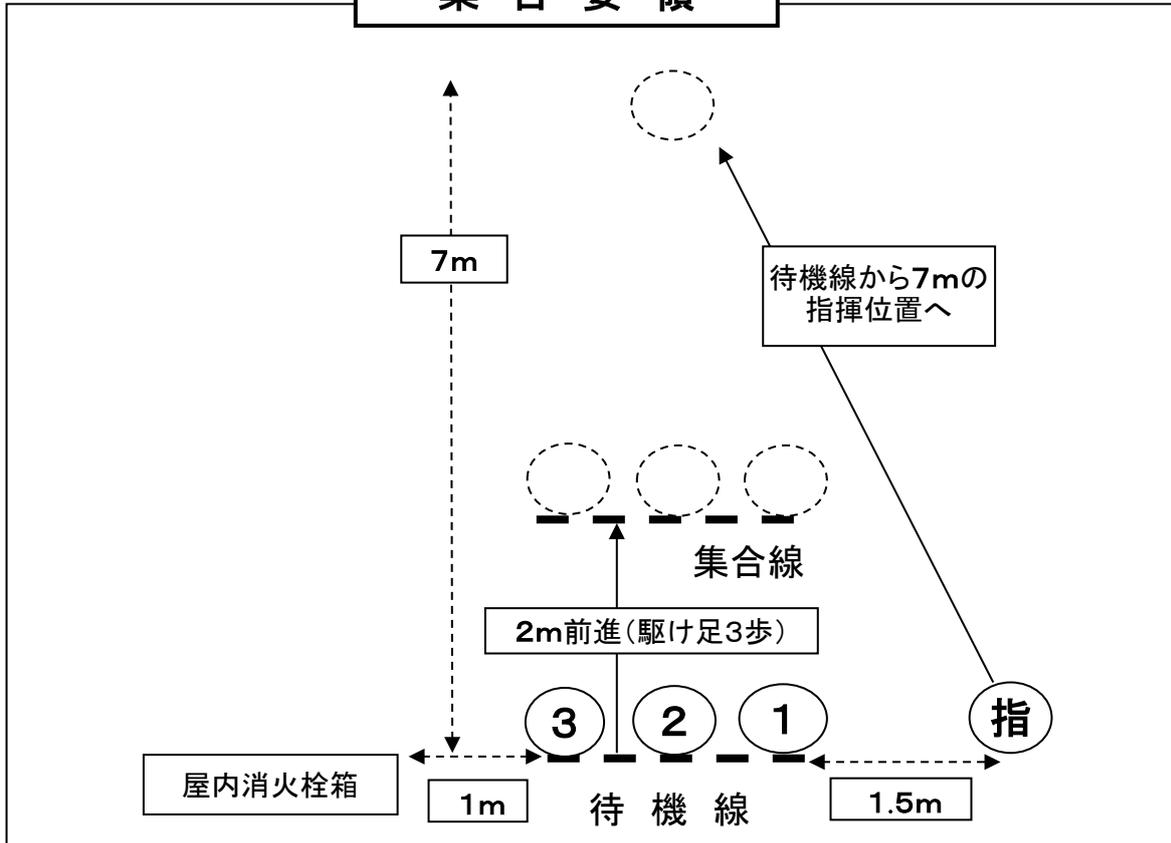
「〇〇自衛消防隊、屋内消火栓操法を終了しました。」

「わかれ」

「右向けー右」

「駆け足(あーし)ー進め」

集合要領



「操作始め」からの操作

